北陸圏

北陸経済欄へのご意見や行事・催し・話題の提供等すべてのニュース速報は本社及び各支局へ。

本社
金沢市若草町2－42
TEL（076）241－8361番
FAX（076）243－3916番
富山支局
富山市丸の内2－5－16
TEL（076）492－6710番
FAX（076）492－8590番
高岡支局
高岡市野村550－1
TEL（0766）26－0531番
FAX（0766）26－0412番
新潟支局
新潟市中央区東堀前通1－343
TEL（025）227－1765番
FAX（025）227－1764番
福井支局
福井市成和1－2105
TEL（0776）24－7001番
FAX（0776）26－2108番

Front Line ～業界の最前線～

マクロスゲート（東京）

盛田 誠人 社長

「能登なまこ」を全国トップブランドに

自称「なまこ王子」として、石川県七尾市で今最も熱い注目を浴びているのが、地元七尾市（旧中島町）出身で七尾高校、早稲田大学を経て、東京で起業する盛田誠人（株）マクロスゲート（東京都新宿区）代表取締役だ。このほど七尾市役所、七尾商工会議所のバックアップのもと、07年10月に市内6社で設立した能登なまこ加工協同組合（杉原省代表）の広報担当に就任。同組合と連携して「能登なまこ」のブランド化を強力に推進することになった。

盛田氏が注目を浴びるきっかけとなったのが、昨年12月1・2日の第3期のと・七尾女性起業塾（七尾市主催）で、なまこを使った石鹸などを地域ブランドとするビジネスプランを発表し、即席で命名された「地域ブランド創出期待賞」を受賞したことだ。起業を目指す女性達の中で、唯一の男性として会場を盛り上げるとともに、その高いプレゼン能力とビジネス能力が、武元文平七尾市長をはじめ、同塾コーディネーターを務める女性起業家交流会inHOKURIKUの萩原扶未子代表、審査員を務めた七尾商工会議所、のと共栄信用金庫、丸一観光、のと女の会ら、市内各界代表者をうならせた。

盛田氏は大学在学中から江之島で「海の家」や東京・歌舞伎町で飲食店などを経営し、卒業後は味の素、次いでリクルートに入社し、ともにマーケティング部門で活躍。01年10月にはマーケティングコンサルタントとして独立（個人事業主）。その中で、トンガ王国の天然モズクを原料としたサプリメント・美容素材製造のタングルウッド（広島）の創業を支援。02年の立ち上げから経営、マーケティング、営業に関わり、実務面のCOO（最高責任者）として、大いにその能力を発揮。直系の販売会社も経営し、一躍「モズク王子」として世間の注目を浴びた。今では、役員を辞し、販売会社も地元資本に売却しているが、売上は順調に推移しているという。

次のステップアップにと、06年3月に法人化したのがマクロスゲート。従来からの経営・マーケティング支援とともに、ビューティ&ヘルス事業、企業への投資支援事業に注力する。そのコンセプトは「嬉しい」を提供する会社。「文字通り、女性が喜ぶことをする。女性が財布を握り、世の中を動かしている。市場には、女性視点が大事だ」と指摘。クレオパトラが好んだとされる香水販売にも支援する。

会社もようやく軌道に乗り、時間的余裕も出来た。そこで「地元貢献がしたい」という以前からの強い思いを実現するために、昨年9月に地元七尾の同塾に入り、東京と七尾を往復しながら、地域興しにつながる新規ビジネスを模索。その中で「能登なまこ」に着目することになった。食通の間では周知されているが、まだまだ一般消費者への知名度、流通の部分では課題が多い。そこで、石鹸など美容に関する派生商品・キャラクター商品の製造販売を通じて一層のブランド化を推進したいと決意。すでに加工協同組合は発足しているが、本格始動はこれから。市や商工会議所関係者も、モズクによるビジネス経験を有する同氏の手腕に期待し、同組合との仲介役をかって出た。今のところ、コンサルタントとして支援するか、あるいは別法人を地元で設立し、石鹸などの美容商品開発・販売を行うかは協議中としているが、組合公認の広報担当を正式に襲名した。「まずは地産地消、次に全国に発信し底上げする。例えば、加賀屋など和倉温泉と連携を図り、観光客に周知できないか。なまこと言えば『能登』と言われるように、能登なまこブランドを全国のトップにのし上げたい」と思いを膨らませる。2月28日に開催されるのと・七尾再生祭りには、組合ブースの出展が決まった。まずは市民に広く周知したいと、広報担当としての第一弾の仕事に意欲を見せている。

もりた・まこと　芸人・ニューハーフなど多方面に親交を持つ、東京では破天荒がウリの起業家。「本流をあえて避けて、我が道を往くタイプ」と笑うが、一番の宝は人との出会いだという。目標は利益重視ではなく、利益循環型ビジネスで地域に貢献すること。年末には派遣村（通称）の炊きだしボランティアにも参加した。1972年6月生まれ、37歳。現在婚活中の東京都在住独身。

自称「なまこ王子」知名度アップに貢献へ

能登なまこ

能登半島は1年を通してさまざまな魚介が水揚げされ、海の幸の宝庫として知られる。北海道から九州まで日本各地に生息するなまこの中でも、ひときわ磯の香りが強く、身にしっかりした味があると食通の間で評判を集める。世界各国から食材が集まる築地市場でも、その存在は別格で他のなまこより、2～3割高値で取引されることも珍しくないという。日本三大珍味の「くちこ」はなまこの卵巣、「このわた」はなまこの腸だ。また、なまこは、コラーゲンなどを含み、美容・健康面で全国的にも注目を集めている。昨年から九州・長崎や沖縄では石鹸販売を開始している。

所得税の確定申告 来月16日スタート

YouTubeで手順案内も

2009年分所得税確定申告の相談・受付期間は2月16日～3月15日となる。国税庁ホームページでは、「確定申告特集ページ」を開設し、国税電子申告・納税システム（e-Tax）や確定申告書等作成コーナーの利用を呼びかける。今年から新たにYouTubeを使ったインターネット番組の配信も開始しており、電子申告の手順などを動画で案内する。

YouTube動画では、俳優の高橋英樹氏夫妻も登場し、ITを活用した確定申告の便利さを強調。また、医療費控除や住宅ローン控除の申込書をパソコンで作成する方法も説明している。

金沢国税局によると、管内でも電子申告の利用者数は年々増加。2008年には所得税の確定申告書等作成コーナーを利用した提出者は3県で約15万4000人と前年比32%増、e-Tax利用者も約14万500

0人と59%増加した。e-Taxの利用は、初回に限って最0円の税額控除

78人が懸命にアピール

石川労働局・石川県 高卒者の就職面接会

石川労働局、ハローワークと石川県は28日、金沢市鞍月の石川県地場産業振興センターで3月に卒業予定の高校生を対象とした就職面接会を開催した。26校から78人が参加し、志望動機や保有する資格などをアピールした＝写真。

製造や建設、医療・福祉、卸売・小売、宿泊・飲食サービスなどの業種から21社がブースを設置し、人事担当者らが対応した。当日は面接会に先立ち、参加生徒が興味のある3企業の概要などを聞ける「企業PRタイム」を設置。その後、生徒が希望する企業のブースへ出向き、個別に面談した。会場には職業相談コーナーも用意された。

昨年12月末における高卒予定者の就職内定率は88・2%で前年同期を2・8ポイント下回っているが、同11月末の前年同期比8・2ポイント減からは持ち直しの動きが見られる。県の担当者は「企業への求人開拓に関する働きかけなど、雇用対策の効果が徐々に出てきている」と話していた。

環境・エ

来月、か

金沢商工会議所は18日、金沢市尾山町の石川県中小企業会館ホールで会員対象の2回かなざわビジネス流会」を開催する。は午後2時から同で。

今回のテーマは「エコビジネス」間の自社PR（プレゼンテーション）や換、相互交流を通ジネスチャンスを

サンシルバー色追加

スチール門扉などに

三協立山アルミは、スチール門扉・フェンス「ユメッシュR型」にスタイリッシュなサンシルバー色を追加発売した。シンプルでモダンな都市景観や住宅と調和し、上質な空間を演出する。視界を妨げないメッシュ門扉・フェンスは、病院・学校・公園などの駐車場の境界、間仕切りに幅広く用いられている。ユメッシュシリーズは、豊富なデザインと展開でパブリック戸建住宅用の外構応じている。

支柱の取り付け間隔を自由に設定

失業時は保険で住宅ローン

トマト銀

トマト銀行（岡山市）は、勤務先の倒産やリストラなどで失業した場合、毎月の返済額が保険金で賄われる「失業信用費用保険」を付けた住宅ローンの取り扱いを2月1日から始める。保険金の支払いは1回につき最大6カ月、通算36カ月が限度となっている。

利用できるのは「ガン保障特約付住宅ローン」などを新規契約した顧客。ローン金利は0・10%上乗せになるが、6月30日までは

ーンとして通常用する。

新会社設立